

0を けて 計算しよう ③

小4／あまりが出る 式／ぜんぶで 8 もん

なまえ _____

ひづけ _____

0を ける 式は、けるだけ けてから 計算しましょう。商と あまりは もとの 式の 答えを 書きます。あまりが 0 の ときも 0 と 書きます。あまりが出る 式があります。たしかめの 式で 合わない ときは あまりを もどします。

わられる数と わる数から 同じ 数だけ 0を けても、商は かわらない。

けた ときは、あまりだけ けた 0の ぶん もどす (1つなら 10ばい、2つなら 100ばい) 。

たしかめ わる数 × 商 + あまり = わられる数

① 870 ÷ 40

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

③ 650 ÷ 20

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑤ 830 ÷ 60

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑦ 750 ÷ 40

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

② 920 ÷ 60

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

④ 740 ÷ 30

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑥ 570 ÷ 40

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑧ 810 ÷ 50

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

けた 式で 出した あまりは、もとの 式の あまりと 同じか 考えて みましょう。



0を けて 計算しよう ③【こたえ】

小4／あまりが出る 式／ぜんぶで 8 もん

なまえ _____

ひづけ _____

0を ける 式は、けるだけ けてから 計算しましょう。商と あまりは もとの 式の 答えを 書きます。あまりが 0 の ときも 0 と 書きます。あまりが出る 式が あります。たしかめの 式で 合わない ときは あまりを もどします。

わられる数と わる数から 同じ 数だけ 0を けても、商は かわらない。

けた ときは、あまりだけ けた 0の ぶん もどす（1つなら 10ばい、2つなら 100ばい）。

たしかめ わる数 × 商 + あまり = わられる数

① 870 ÷ 40

けた 式 $87 \div 4$

もとの 式の 答え

商 **21** あまり **30**

けた 式の あまり 3 を 10ばいにもどす。

② 920 ÷ 60

けた 式 $92 \div 6$

もとの 式の 答え

商 **15** あまり **20**

けた 式の あまり 2 を 10ばいにもどす。

③ 650 ÷ 20

けた 式 $65 \div 2$

もとの 式の 答え

商 **32** あまり **10**

けた 式の あまり 1 を 10ばいにもどす。

④ 740 ÷ 30

けた 式 $74 \div 3$

もとの 式の 答え

商 **24** あまり **20**

けた 式の あまり 2 を 10ばいにもどす。

⑤ 830 ÷ 60

けた 式 $83 \div 6$

もとの 式の 答え

商 **13** あまり **50**

けた 式の あまり 5 を 10ばいにもどす。

⑥ 570 ÷ 40

けた 式 $57 \div 4$

もとの 式の 答え

商 **14** あまり **10**

けた 式の あまり 1 を 10ばいにもどす。

⑦ 750 ÷ 40

けた 式 $75 \div 4$

もとの 式の 答え

商 **18** あまり **30**

けた 式の あまり 3 を 10ばいにもどす。

⑧ 810 ÷ 50

けた 式 $81 \div 5$

もとの 式の 答え

商 **16** あまり **10**

けた 式の あまり 1 を 10ばいにもどす。

ちがう。0を 1つ けすとあまりは 10で わった 大きさになる。商は そのままで よいが、あまりだけ 10ばいにもどす。たしかめの 式で 合うか かならず 見る。